

Tokyo働き方改革宣言



東京都知事 小池百合子 書

従業員のライフ・ワーク・バランスを一層推進するため、「働き方の改善」と「休み方の改善」に全社一丸なって取り組みます。

平成31年2月21日
株式会社五右衛門

目標

働き方の改善

時間外労働1人あたり月平均21時間以下を目指します。出来るだけバランスと無駄のないタスク管理を徹底します。このことにより、管理者と就業者が相互に、躍動、信頼、協調を感じ取れる組織づくりを行ないます。

休み方の改善

良い仕事をして評価される、満足度の高い職場環境の構築と、しっかり休暇も取得できる風土を造成します。このことにより、管理者と就業者が相互に、躍動、信頼、協調を感じ取れる組織づくりを行います。

取組内容

働き方の改善

新しい働き方の提案として、フレックスタイム・テレワーク・在宅勤務制度を柔軟に導入していきます。

管理者と就業者が信頼感をもって業務体制を維持できるよう、定期的に管理職による面談を行い、必要に応じて、制度の運用方法の見直しを実施します。相互にあらゆる目的を理解し、最速で対応する社風を造成します。

休み方の改善

新たに年次有給休暇の計画的付与制度及び勤続3年・5年・10年以上の3段階で取得できる、リフレッシュ等休暇制度を設けます。年度初めの面談の結果を反映させ、計画的に年休取得できる社風や、職業生活の節目において、心身をリフレッシュさせる職場環境(石の上にも10年と考えていただける社風作り)を造成します。